履行確認の不備

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象受検機関 | 検出事項 | 是正を求める事項 | 措置の内容 |
| 桜塚高等学校 | 契約の履行完了に伴う検査（履行確認）は、予め決裁により指定された職員が行わなければならないが、下記の業務における検査については、検査員として指定されていない者が検査を行っていた。契約名称：大阪府立桜塚高等学校の消防設備保守点検業務（機器・総合点検及び機器点検）

|  |  |
| --- | --- |
| 契約期間 | 令和３年７月１日から令和４年３月31日まで |
| 契約金額 | 216,700円 |
| 完 了 日 | 令和３年８月19日、令和４年３月31日 |
| 検 査 日 | 令和３年８月19日、令和４年３月31日 |

契約名称：授業アンケートシステム運用業務委託

|  |  |
| --- | --- |
| 契約期間 | 令和３年７月１日から令和４年３月31日まで |
| 契約金額 | 48,400円 |
| 完 了 日 | 令和３年７月28日、令和４年１月７日 |
| 検 査 日 | 令和３年７月28日、令和４年１月７日 |

契約名称：大阪府立桜塚高等学校産業廃棄物（蛍光灯）収集運搬及び処分の委託業務

|  |  |
| --- | --- |
| 契約期間 | 令和３年11月15日から令和４年３月31日まで |
| 契約金額 | 80,300円 |
| 完 了 日 | 令和３年12月28日 |
| 検 査 日 | 令和３年12月28日 |

契約名称：グリストラップ清掃業務

|  |  |
| --- | --- |
| 契約期間 | 令和３年７月21日から同年８月31日まで |
| 契約金額 | 77,000円 |
| 完 了 日 | 令和３年７月21日 |
| 検 査 日 | 令和３年７月26日 |

契約名称：大阪府立桜塚高等学校北館（４号館）４階廊下雨漏り補修

|  |  |
| --- | --- |
| 契約期間 | 令和３年７月21日から同年８月31日まで |
| 契約金額 | 385,000円 |
| 完 了 日 | 令和３年７月23日 |
| 検 査 日 | 令和３年７月23日 |

 | 検出事項について原因を確認し、所属のチェック体制を強化する等、再発防止に向け必要な措置を講じられたい。

|  |
| --- |
| 【地方自治法】（契約の履行の確保）第234条の２　普通地方公共団体が工事若しくは製造その他についての請負契約又は物件の買入れその他の契約を締結した場合においては、当該普通地方公共団体の職員は、政令の定めるところにより、契約の適正な履行を確保するため又はその受ける給付の完了の確認（給付の完了前に代価の一部を支払う必要がある場合において行なう工事若しくは製造の既済部分又は物件の既納部分の確認を含む。）をするため必要な監督又は検査をしなければならない。【大阪府財務規則】（検査）第69条４　契約局長若しくは契約担当者又はこれらの者が指定する職員は、法第234条の２第１項の規定に基づき検査をしたときは、直ちに検査調書（様式第36号）を作成しなければならない。ただし、当該検査に係る契約の契約代金が150万円以下であるとき又は当該契約が知事が別に定めるものに該当するときは、納品書、工事の完了届書、請求書等に当該検査を行った旨を記載の上記名し、又は知事が別に定める方法により当該契約担当者若しくはその指定する職員が検査したことを示すことによってこれに代えることができる。【大阪府財務規則の運用】第69条関係　２　規則第69条第２項による指定及び同条第４項に規定する職員の指定は、決裁により行わなければならない。 |

 | 検出事項について、原因は、検査員として指定されていると誤認していたことにある。再発防止に向け、検査実施時は、検査員として指定されているかを複数人で確認することとし、チェック体制を強化した。今後は、法令等に基づき、適正な事務処理を行う。 |

監査（検査）実施年月日（委員：令和－年－月－日、事務局：令和４年12月13日）